

秋田 全市町村が実施

福祉灯油

日に日に寒さが厳しくなり、特に低所得者の方から灯油購入助成金の給付が待たれていた秋田県内で、25市町村すべてで福祉灯油の実施が決定しました。

青森県と隣接する最北端の小坂町では「所得による分類で時間をかけては即効性がない」として、全世帯に1万円助成を決定。「ガンリンが高くて頭を痛めていたので、全

共産党 再三の要求

世帯対象は本当にありがたい」と声が寄せられています。

秋田県では非課税世帯を中心に1万円から5000円の助成を全市町村で実施することになり、市町村へ2500円を限度に2分の1を交付します。

日本共産党の議員団は、燃油高騰で苦境に立つ県民や事業者の苦難の声を聞き調査し、県や市

町村当局への対策申し入れ、自治体首長や課長との懇談に取り組んできました。

高齢者や低所得者、生活保護世帯、ひとり親世帯へ灯油購入助成、福祉灯油の実施を求めたほか、ガンリン・重軽油の高騰から、送迎のある介護施設などの福祉施設や温室使用の花き栽培農家への助成も求めてきました。